

令和5年度第1回 山梨県固定資産評価審議会議事録

1 日 時 令和5年12月4日（月） 午後2時54分～午後3時34分

2 場 所 山梨県庁防災新館408会議室

3 出席者

（委員）穴澤靖（代理：橋爪貴世）、小川和彦、小川紗織、佐々木かずみ、
田邊佳子、田村邦彦、太郎良留美、内藤哲也、御崎佳世、依田健人
（敬称略・50音順）

（事務局）市町村課課長、総括課長補佐、税政担当課長補佐、税政担当（3名）

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 委員紹介
- (3) 会長選任
- (4) 会長あいさつ
- (5) 議事
- (6) 閉会

5 議事に付した事案の件名

- (1) 令和6年度固定資産（土地）の評価替えに係る基準地価格（案）について
- (2) その他

6 議事の内容

(1) 令和6年度固定資産（土地）の評価替えに係る基準地価格（案）について

（会長）

はじめに、令和6年度固定資産（土地）の評価替えに係る基準地価格（案）について、事務局から説明をお願いします。

（事務局）

－資料1、資料2、資料3により、令和6年度固定資産（土地）の評価替えに係る基準地価格（案）について説明－

(会長)

事務局からの説明について、質問等はあるか。

(委員)

農業会議では農地転用の審議を行っているが、田・畑の固定資産価格は、転用目的と耕作目的とでは異なると承知している。今回の固定資産の基準地価格とはどちらの目的の価格のことなのか。

(事務局)

固定資産の基準地価格については、耕作用農地として耕作する前提で取引をされる純農地としての価格である。農地転用目的の価格とはまた別のものとなる。

(会長)

事務局が提示した原案どおりとしてよろしいか。

(各委員)

—賛意表明—

(2) その他

(会長)

その他として何かあるか。

(事務局)

—本日の審議結果を受けて、基準地（宅地）の価格について、県政記者クラブへ資料配付を行うことを報告—

(会長)

以上をもって議事を終了する。